

令和2年5月2日

八尾市長 大松 桂右 様  
八尾市教育長 中山 晶子 様

八尾市議会議長  
越智 妙子

### 新型コロナウイルス対策に関する要望について

新型コロナウイルス感染症については、緊急事態宣言が全都道府県に出され、市民に感染が拡大し、深刻な状態が続いている。

また、給付金など各種施策も進められているが、市民・企業の不安解消や市独自のさらなる支援等の拡充に努めるよう、下記のとおり要望する。

#### 記

##### 1. 給付金・支援関係について

- ① 特別定額給付金が速やかに支給されるよう求める。
- ② 休業要請支援金の対象でインターネット申し込みが難しい方への支援体制を整備するよう求める。
- ③ 持続化給付金や休業要請支援金に対する相談等の窓口を早急に市に設置するよう求める。
- ④ 持続化給付金や休業要請支援金の対象外となった中小零細企業や事業者に対して固定資産税減免や家賃補助等の市独自の支援策を講じるよう求める。
- ⑤ 公共施設の貸館に対するキャンセル料について、緊急事態であることを考慮し、キャンセル時期による不公平感が出ない対応とするよう求める。
- ⑥ 国民健康保険料の引き下げを行うよう求める。

##### 2. 啓発関係について

- ① 水道料金減免などの周知とともに、便乗詐欺等を未然に防ぐためにも、ホームページも含めた周知を徹底するよう求める。
- ② 相談先一覧などの問い合わせ先をホームページ等でわかりやすく案内し、必要な情報にたどり着きやすいようにすること。また、スーパーや店舗等と協力し、チラシやポスターの掲示等による相談先の周知を図るよう求める。
- ③ FMちょおをより活用した市民周知を行うよう求める。

### 3. コールセンター関係について

- ① コールセンターの体制充実と混雑緩和を図るため、事業者向け、個人向けで分けるよう求める。

### 4. 医療関係について

- ① 医師が必要と判断すれば、迅速にPCR検査を受診できる体制とするよう求める。

### 5. 教育関係について

- ① 未就学児童の子どもと保護者が在宅でも楽しめるコンテンツの提供と周知を図るよう求める。

- ② 学校で特別支援学級児童の受け入れができるよう求める。

- ③ 子ども食堂などが宅配事業を行う際の支援を行うよう求める。

- ④ 図書館における本の貸出を工夫して実施するよう求める。

- ⑤ オンライン授業などを実施・充実し、さらなる学習支援を行うよう求める。また、インターネット環境が各家庭で違うため、学習支援に格差が生じない取り組みを併せて行うよう求める。

- ⑥ 学校を再開する際は、3密を避けるなど感染防止に対する取り組みを徹底するよう求める。

### 6. その他

- ① 財政調整基金及び中止となった各種事業の不用額を活用し、新型コロナウイルス対策の財源に充当するよう求める。

- ② 駐輪場の定期利用の契約期間延長について、休校措置の学生と同様にテレワーク等で利用できていない方にも適用するよう求める。

- ③ DV相談の受け皿を充実するよう求める。